

## 2 就業歯科衛生士・歯科技工士及び歯科技工所

### (1) 就業歯科衛生士・歯科技工士及び歯科技工所数の年次推移

令和4年末現在の就業歯科衛生士（以下「歯科衛生士」という。）は145,183人で、前回（令和2年）に比べ2,423人（1.7%）増加している。

就業歯科技工士（以下「歯科技工士」という。）は32,942人で、前回に比べ1,884人（5.4%）減少している。

歯科技工所は20,841か所で、前回に比べ38か所（0.2%）減少している。（表4、統計表3）

表4 就業歯科衛生士・歯科技工士及び歯科技工所数の年次推移

（単位：人、か所）

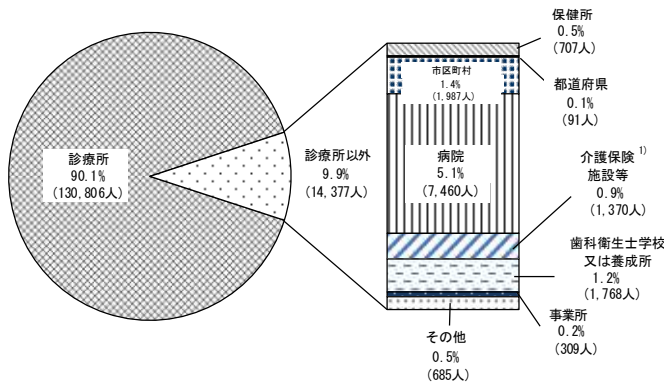
	平成24年 (2012)	26年 (’14)	28年 (’16)	30年 (’18)	令和2年 (’20)	4年 (’22)	各年末現在	
							対令和2年 増減数	増減率(%)
歯科衛生士	108 123	116 299	123 831	132 629	142 760	145 183	2 423	1.7
歯科技工士	34 613	34 495	34 640	34 468	34 826	32 942	△ 1 884	△ 5.4
歯科技工所	19 706	20 166	20 906	21 004	20 879	20 841	△ 38	△ 0.2

### (2) 就業場所別にみた就業歯科衛生士・歯科技工士の構成割合

就業場所別に構成割合をみると、歯科衛生士は「診療所」が90.1%（130,806人）と最も多く、歯科技工士は「歯科技工所」が72.9%（24,012人）と最も多くなっている（図6、図7）。

図6 就業場所別にみた就業歯科衛生士

令和4（2022）年末現在

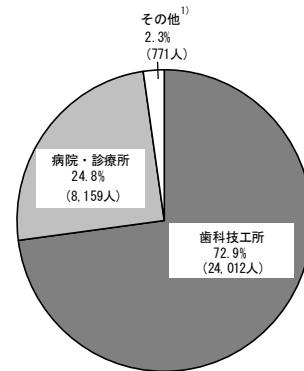


注：括弧内は実人員である。

1) 「介護保険施設等」とは、「介護老人保健施設」「介護医療院」「指定介護老人福祉施設」「居宅介護支援事業所」等をいう。

図7 就業場所別にみた就業歯科技工士

令和4（2022）年末現在



注：括弧内は実人員である。

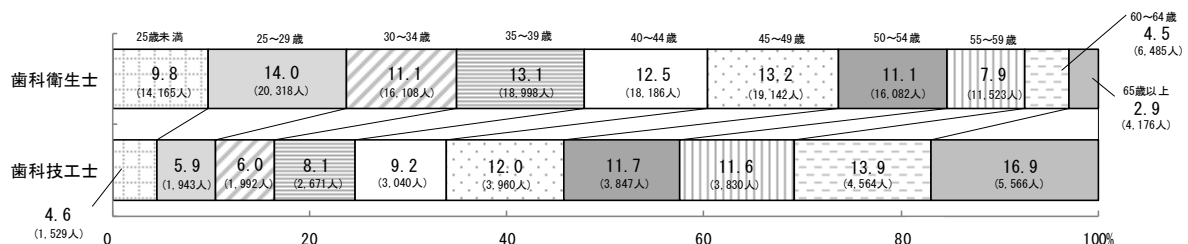
1) 「その他」とは、「歯科技工士学校又は養成所」「事業所」等をいう。

### (3) 年齢階級別にみた就業歯科衛生士・歯科技工士の構成割合

年齢階級別に構成割合をみると、歯科衛生士は「25～29歳」が14.0%（20,318人）と最も多く、歯科技工士は「65歳以上」が16.9%（5,566人）と最も多くなっている（図8、統計表4）。

図8 年齢階級別にみた就業歯科衛生士・歯科技工士

令和4（2022）年末現在



注：括弧内は実人員である。